

第6回もがみがわ水環境発表会  
～清流化に取り組む市民の環と交流～  
開催要領（案）

## 1 開催目的

私達の社会は、河川・湖沼・海などの多様な水環境にとりまかれており、これら水環境は単に水質の問題にとどまらず、周辺の生態系も含めた総合的な環境としての捉え方が必要となってきました。

現在、このかけがえのない水環境を次の世代に素晴らしい形で引き継いでいくため、県内各地で学校や市民自らの活動により、最上川をはじめとする県内の水環境を、保全・創造していく取り組みが行われており、その広がりが期待されているところです。

この「もがみがわ水環境発表会」は、気軽に参加できる雰囲気の中で、県内各地で水環境向上の活動をしている小、中、高等学校、大学・市民・団体の活動成果を発表する機会を設けるとともに、行政、研究機関の調査研究の紹介を交えることにより、今後の活発な活動へのヒントを得ることや参加者相互の情報交換を行うことを目的としています。

## 2 主催・協賛

主催 美しい山形・最上川フォーラム

共催 国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所  
山形県

財団法人 山形県生涯学習文化財団

協賛 社団法人 山形県浄化槽工業協会 他

後援 県教育委員会、報道機関

※主催以外は予定

## 3 内容

開催日時：平成22年11月7日（日） 午前10時から午後4時頃まで

開催場所：山形県生涯学習センター 遊学館 第一研修室及び第二研修室

(1) 一般発表（活動・研究の成果・事例発表） 午前10時から12時30分（予定）

発表の形式：口頭発表（発表15分、質疑5分）及びポスター発表とします。

（文末の注）を参照のこと

演題数：口頭発表 5題程度 （10:00～11:40）

ポスター発表 10題程度 （11:40～12:30）

（ポスターの前で発表者が説明する30分程度の時間を設けます。）

(2) 基調講演・意見交換会 午後1時30分～3時30分（予定）

テーマ 「新しい公」による水環境保全の取り組み（案）

意見交換会：講演者と参加者の意見交換

(3) 表彰式「美しい水辺づくり功労賞」 午後3時30分～4時（予定）

「身近な川や水辺の健康診断」への継続参加と、環境教育への貢献度、水辺の環境向上へ向けた具体的な活動などを実施する団体の表彰

## 4 一般発表の募集方法

### (1) 募集内容

県内の河川・湖沼・海域などの広く水環境に関係した環境学習、体験学習の成果報告や課外活動での水環境に関する活動報告などの発表とします。また、市民活動に関する活動報告や水環境に関する調査研究の発表とします。

### (2) 発表形式<sup>注)</sup>

口頭発表（発表15分、質疑5分：OHP又はパワーポイントが使用できます。）又はポスター発表（コアタイム設定：スペースはA0サイズ（約84cm×120cm、A3用紙8枚分程度）を準備します。）

### (3) 申し込み方法

#### ①申し込み・演題提出

別紙申込書により平成22年9月10日（金）まで下記の提出先に郵送、ファックス又はE-mailにより申し込みください。

#### ②講演集原稿提出

口頭発表及びポスター発表共に講演集を作成します。

別紙作成要領により平成22年10月26日（火）まで下記の提出先に郵送（紙原稿）又はE-mail（MS-Word又はPDFに限る。）により送付ください。（ファックスは不可）

#### ③提出先・問い合わせ先

山形県環境科学研究センター 環境企画部 後藤

〒995-0024 村山市楯岡笛田3-2-1

TEL：0237-52-3124 FAX：0237-52-3135

E-mail：ykankyose@pref.yamagata.jp

#### ④その他

応募多数の場合は、口頭発表とポスター発表の調整又は誌上発表をお願いする場合があります。

### (4) その他

発表していただいた方には、美しい山形・最上川フォーラムから記念品を贈呈します。

### 注) 口頭発表とポスター発表について

「口頭発表」とは、発表会場においてOHP等を使って図表を示しながら、決められた時間内に発表するもので、多くの学会や発表会で採用されている方法です。発表時間は15分としていますが、正式には申込者に後日連絡します。

「ポスター発表」とは、研究（発表）内容を表現した図表等を指定された場所（ポスター掲示会場）に掲示し、発表者がその前に立ち、参加者の質問・興味に応じて回答・説明をする方法で、ある程度時間にとらわれず説明できる利点があります。